

インマヌエル中目黒キリスト教会

2013年1月6日 聖日礼拝

年頭礼拝に臨み

「将来と希望を与える計画」

エレミヤ書

29章1-14節

竿代照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

エレミヤ書29章1-14節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

変更箇所：14節

第二版の聖書はp1189~/ 第三版の聖書はp1295~

- 1 預言者エレミヤは、ネブカデネザルがエルサレムからバビロンへ引いて行った捕囚の民、長老たちで生き残っている者たち、祭司たち、預言者たち、およびすべての民に、エルサレムから手紙を送ったが、そのことばは次のとおりである。
- 2 ——これは、エコヌヤ王と王母と宦官たち、ユダとエルサレムの貴族たち、職人と鍛冶屋たちが、エルサレムを出て後、

3 ユダの王ゼデキヤがバビロンの王ネブカデネザルのもとに、バビロンへ遣わした、シャファンの子エルアサとヒルキヤの子ゲマルヤの手に託したもので、次のように言っている

4 イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。「エルサレムからバビロンへわたしが引いて行かせたすべての捕囚の民に。

5 家を建てて住みつき、畑を作って、その実を食べよ。

- 6 妻をめぐって、息子、娘を生み、あなたがたの息子には妻をめぐり、娘には夫を与えて、息子、娘を産ませ、そこでふえよ。減ってはならない。
- 7 わたしがあなたがたを引いて行ったその町の繁栄を求め、そのために主に祈れ。その繁栄は、あなたがたの繁栄になるのだから。」
- 8 まことに、イスラエルの神、万軍の主は、こう仰せられる。「あなたがたのうちにいる預言者たちや、占い師たちにごまかされるな。あなたがたが夢を見させている、あなたがたの夢見る者の言うことを聞くな。

9 なぜなら、彼らはわたしの名を使って偽りをあなたがたに預言しているのであって、わたしが彼らを遣わしたのではないからだ。——
主の御告げ——」

10 まことに、主はこう仰せられる。「バビロンに七十年の満ちるころ、わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにわたしの幸いな約束を果たして、あなたがたをこの所に帰らせる。

11 わたしはあなたがたのために立てている
計画をよく知っているからだ。——主の御告
げ——それはわざわざいではなくて、平安を
与える計画であり、あなたがたに将来と希望
を与えるためのものだ。

12 あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、
わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに
聞こう。

13 もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを
捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。

14 わたしはあなたがたに見つけられる。——
主の御告げ——わたしは、あなたがたの繁栄
を元どおりにし、わたしがあなたがたを追い
散らした先のすべての国々と、すべての場所
から、あなたがたを集める。——主の御告げ
——わたしはあなたがたを引いて行った先
から、あなたがたをもとの所へ帰らせる。」

説教

年頭礼拝に臨み

「将来と希望を与える計画」

エレミヤ書

29章1 - 14節

竿代照夫 牧師



主テキスト:

「バビロンに七十年の満ちるころ、
…あなたがたにわたしの幸いな約束を果たして、あなたがたをこの所に帰らせる。
わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。…それはわざわざい
ではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。」

(エレミヤ29:10—11)

A. 手紙の書き手: エレミヤ

1. 成育 (BC647－627)

: 祭司の子としてアナトテで成育

2. 改革の預言 (627－609)

- ・ 預言者に召される (ヨシヤ王の13年)
- ・ ヨシヤ王 (640－609) の改革深化を訴える

3. ユダ弾劾の預言(609-586)

・三度のバビロン捕囚

①606:王侯貴族

②597:エコヌヤと指導的な市民

(★29章は、この頃)

③586:全市民

・四人の悪王 ①エホアハズ(609-608)

②エホヤキム(608-597)

③エホヤキン(エコヌヤ)(597)

④ゼデキヤ (597-586)

・バビロンへの降伏を主張したため

国賊扱いを受ける

4. イスラエル回復を預言(586ー570頃)

- エルサレム残留の人々を励ます
- エジプトに連行され、石打ちに
(70ー80歳頃)

B. 手紙の受け取り手

1. 597年のバビロン捕囚の民

2. 手紙の運び人: エルアサとゲマルヤ

3. 受け取り手の状況

- エルサレム不滅という偽りの希望
- バビロンで落ち着かぬ生活

C. 手紙の内容

1. バビロンに定着せよ(5-7節)

- ・仕事を^得、家庭を^{確立}せよ
- ・バビロンの^{繁栄}を^{求め}よ

2. 神のご計画に眼を留めよ(10-11節)

- ・神は壮大なご計画を持ち給う
- ・それは「平安」を与える計画である

「イスラエルの神、主は、こう仰せられる。この良いちじくのように、わたしは、この所からカルデヤ人の地に送ったユダの捕囚の民を良いものにしようと思う。わたしは、良くするために彼らに目をかけて、彼らをこの国に帰らせ、彼らを建て直し、倒れないように植えて、もう引き抜かない。また、わたしは彼らに、わたしが主であることを知る心を与える。彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。彼らが心を尽くしてわたしに立ち返るからである。」エレミヤ24:5-7

・それは、明るい希望を与える

「先の事どもを思い出すな。昔の事どもを
考えるな。見よ。わたしは新しい事をする。
今、もうそれが起ころうとしている。あなたが
たは、それを知らないのか。確かに、わたし
は荒野に道を、荒地に川を設ける。」

イザヤ43:18—19

3. 計画成就のために祈れ (12—14節)

終わりに：

計画を持ち給う神を認め、
その成就を祈ろう